岩手県立宮古北高等学校　特色化・魅力化ビジョン

教育目標

生徒一人ひとりを尊重する教育

知性を高め、創造力に富んだ生徒の育成をめざす(知)・自主性を伸ばし、規律を重んじる生徒の育成をめざす(徳)・強健な心身と情操豊かな生徒の育成をめざす(体)

スクール・ポリシー

グラデュエーション・ポリシー

多様な他者と協働し、主体的に地域社会に関わり貢献する人材を育成するために、次の資質・能力を育成します。

・基礎的・基本的な知識・技能を身に付け、それらを活用して新たな課題に対応できる力
・自らの特性や可能性を見出し、自己実現に向けて生涯を通じて学び続ける力
・基本的な生活習慣を確立し、生涯にわたって健康に生活できる健やかな体
・自他を尊重し、他者を思いやる豊かな心と郷土への誇り・愛着（自地域肯定感）

カリキュラム・ポリシー

・習熟度別授業や学びのユニバーサルデザインを活用した授業、ICTを活用した授業など、個に応じたきめこまやかな指導を行います。
・協働的な学びや探究的な学びの充実を図ります。
・全校生徒の交流を深め、生徒一人一人が主役となる学校行事、生徒会活動などの充実を図ります。
・地域の資源を活用した体験活動や地域課題に関する探究活動の充実を図り、その成果を発信します。

アドミッション・ポリシー

・自分の興味・関心や適性について理解を深め、可能性を広げたいと考えている生徒
・自らの成長や夢の実現をとおして、社会への貢献を考えている生徒
・自他の個性を大切にし、違いを認めることができる生徒

特色ある教育課程

〇学ぶ防災（1学年）
　田老地区の津波の歴史を学び、防災、減災について考える。
〇たろう地区魅力発見プロジェクト（1年生）
　田老地域の産業や名所のフィールドワークを行い、その魅力をまとめ発信する。
〇トークフォークダンス（1・2学年）
　地域の様々な産業や職業に従事している「おとな」との一対一での対話をとおして、自己実現へのヒントを得るとともに、地域の魅力や課題などを知り、地域活性化について考える。
〇ジョブシャドウイング（1・2学年）
　職場体験をとおして、勤労観や職業観を育成し、目標となる社会人像を描く。
〇宮北ファーム（全学年）
　田老地域で行われている農林漁業における生産、加工、販売の一連の体験をとおして、地域産業活性化を考える。
〇たろう地区活性化プロジェクト（2年生）
　地域の課題や問題点を実地調査などをとおして明確にし、課題解決や地域活性化へ向けた提言を行う。

魅力化協働パートナー

宮古市、田老町漁業協同組合、田老地区公民館、田老地区復興まちづくり協議会、道の駅たろう連絡協議会、地元企業、地元中学校、田老福祉センター、NPO法人みやっこベース